

2008～2009年度テーマ Make Dreams Real — 夢をかたちに —
2008～2009年度 R.I.会長 李東建 (韓国 ソウル漢江RC)

佐世保ロータリークラブ 会長・遠田 公夫 幹事・木村 公康
事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 20 年 7 月 9 日

第 2,848 回例会

NO 2

《本日》会員数 78名 (出席免除会員 23名) ・出席 47名 ・免除者出席 14名 ・欠席 8名 ・ビジター 2名 ・出席率 78.20%

《前々回》会員数 81名 (出席免除会員 23名) ・出席 58名 ・メークアップ 23名 修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 遠田 公夫 君

7月7日は七夕でした。年輪を重ねると、七夕の感動を忘れてしまいがちになります。

ネオン街の星ではなく、本物の梅雨明けの星空を見上げると、せせこましい事を忘れるような気分になります。1300年前の万葉集にも彦星と織り姫の事が歌われており、奈良時代の人も夜空を見上げて星のロマンに想いを馳せていたようです。旧暦の7月7日の夜は必ず半月で、月の下側が船のように光り輝く状態の「上弦の月」は、夜9時30分頃には西に進んで地平線に沈み、その後は、真っ暗な空に天の川が一層輝きを増したそうです。

しかし新暦になってからは、7月7日はほとんど梅雨の最中になり、月の形も毎年変わってしまうので、国立天文台では2001年から、旧暦の7月7日にあたる「伝統的七夕の日」を毎年発表しております。今年は8月7日が旧暦の七夕に当たるそうですので、どうぞ、若い社員やお孫さんにでも言い聞かせてあげてください。

さて、今日は、鈴木ガバナーの公式訪問が、実質的にスタートした第1日目、他のクラブに先駆け、私共、佐世保ロータリークラブにお越し頂き光栄の極みであります。いつでもどこでも、100点ゴルフの時でも、鈴木さんの優しい穏やかな人柄は誰もが認める所あります。さらに、彼の執権能力は木材業界をして全国組織のトップを務めるなど、まさに2740地区のトップとしても遜色のない人物で

あります。今日は、そのガバナー方針をしっかりお聴きして、今後の活動に反映致したく存じます。またガバナー激励会も今夜、市内8クラブのロータリアン230名に集まって頂く手筈で、佐世保の誇るガバナーを皆で応援する機運が盛り上がっている事を報告致します。

また、今週日曜日には、地区のクラブ奉仕統括委員長を拝命している私共クラブの円田昭さんが担当で「クラブ奉仕部門の研修セミナー」が開催されます。私も参加致しますが円田さんを応援する事イコール鈴木ガバナーを応援する事ですので、皆様よろしく願い致します。尚、このセミナーは、クールビズでの参加要請でした。私共のクラブでも時代のニーズに合わせ、例会時はクールビズを取り入れたいと存じますので、ご協力お願い致します。

例会記録

- ロータリーソング「四つのテスト」
- 卓話者
第2740地区ガバナー 鈴木 泰彦 君
- ゲスト
第5グループガバナー補佐 竹田 健介 君
地区幹事 馬郡 謙一 君



○ビジター

佐世保南RC

田添 孝佳 君

池田 友己 君

幹事報告

幹事 木村 公康 君

1. 第2740地区直前ガバナー 野口 清 君

①お礼状

②ガバナー事務所閉鎖のお知らせ

6月末日閉鎖

8月末日まで直前ガバナー事務所として残務整理をおこないます。

2. 佐世保南ロータリークラブ 会長

國崎 忠臣 君

第2740地区2008～2009年度地区大会

大会実行委員長 圓田 治 君

コ・ホストクラブのお願い

大会事務局／

〒857-0052 佐世保市松浦町5-13

グリーンビル205号室 ガバナー事務所内

TEL 56-3287 FAX 56-3086

3. 第2740地区ガバナー事務所

ホームページご案内

新URL <http://www.d2740.org>

4. 地区新世代統括委員長 岡部 景光 君

「新世代部門セミナー」日程変更のお知らせ

日時／2008年8月3日(日)→2008年8月17日(日)に変更

場所／武雄文化会館

ご案内状は後日送付いたします。

5. 第2740地区ローターアクト

長崎エリア千羽鶴例会実行委員長

西 正和 君

日時／平成20年8月17日(日) 9時30分～

場所／長崎大学医学部ポンペ会館セミナー室
(開会式、閉会式)

長崎原爆資料館 (平和学習、千羽鶴奉納)

登録料／1,500円

委員会報告

新世代担当 芹野 隆英 君

■青少年活動委員会

7月4日(金) 山下尚登委員長とともに、佐世保学園へ行って参りました。矯正教育支援活動

(2)

の1つである、意見発表会への参加でした。発表会では6名の入園者から発表がありました。いずれもすばらしい発表でありましたが、役目上、採点をし、最優秀賞、優秀賞を決め、遠田会長名で賞状と賞品を渡してまいりました。私にとって大役でしたが、山下委員長の支えもあり、無事務める事ができましたのでご報告申し上げます。

慶 祝

親睦活動委員会 松尾 慶一 君

○今月の誕生祝い

名誉会員 海上自衛隊佐世保地方総監

加藤 保様も今月お誕生日(25日)です。

松本 英介 君 (1日)、田中丸善弥 君 (4日)

中村 徳裕 君 (6日)、木村 公康 君 (27日)



ニコニコボックス

クラブ奉仕委員長 加納洋二郎 君

国際ロータリー第2740地区

2008～2009年度ガバナー (佐世保南RC)

鈴木 泰彦 君

本日は私の佐世保南RCのスポンサークラブであります、佐世保RCへの訪問を緊張の中に迎えました。本年1年よろしくご支援お願い申し上げます。

武井PG・安部PGをはじめ、富永地区副幹事、円田 昭クラブ奉仕統括委員長 他、玉野さん、立石さん、田中丸さん方々には重ねてお世話になります事に感謝申し上げます。遠田会長のリーダーシップのもと佐世保RCが素晴らしい1年であります事をご祈念申し上げます。

ガバナー補佐 (平戸RC) 竹田 健介 君

鈴木ガバナー来訪の喜びに。

遠田 公夫 会長、長島 正 副会長
木村 公康 幹事、松尾 文隆 副幹事

鈴木ガバナーの来訪心より歓迎致します。

橋高 克和 君、中島 祥一 君、高橋 章文 君
田中 信孝 君、米倉洋一郎 君、梅村 良輔 君
加納洋二郎 君、森 信正 君、玉野 哲雄 君
黒木 政純 君、藤井 隆 君、増本 一也 君
西村正一郎 君、福田 金治 君、斉藤 宏隆 君
菅沼宏比古 君、曾我 勝宣 君、円田 昭 君
有蘭 良太 君

鈴木ガバナー、馬郡地区幹事のご来訪を歓迎します。

松本 英介 君、田中丸善弥 君、中村 徳裕 君
木村 公康 君

誕生祝いありがとうございました。



ニコニコボックス 本日合計 37,000円
累 計 111,000円

ロータリー3分間情報

雑誌委員会委員長 金氏嘉一郎 君

「四つのテストの真実に一層の理解を」

「四つのテスト (THE 4WAY TEST)」は、シカゴロータリークラブの会員ハーバート・J・テラー (1893~1978) が、倒産の危機にある会社再建のためにはどうしても道徳的、倫理的指標が必要として草案。1942年には国際ロータリー (RI) に使用権を付与、1954-55年度にRI会長に就任したときには著作権もRIに譲渡し、その高い職業倫理観からロータリーの職業奉仕の指針としたものです。

ロータリアンの会社の従業員が考えたり、発言したり、行動する際の倫理的指針ともなります。

簡潔な表現の「四つのテスト」には、「Of the things we think,say or do」の前段があり、これは行動する前の考えと発言との間に違いがない、「真実かどうか」を意味すると思いま

す。日本語では「言行はこれに照らしてから」と訳され、英語の「think」には言及していません。言行一致はほかから判断できますが、個人の発言が真の考えに相違ないかどうかは、本人にしかわかりません。一般に、わが国では自分の周囲を見、他人の顔色や反応をうかがいながら発言しがちといわれます。

自分の本意と発言との間に乖離^{かいり}があったり、他人に真意を疑われることもあります。これは本音と建て前と呼ばれる二面性を、多くの日本人がもっているからでしょう。公的発言は建て前で、私人に返ると本音を語り、その言葉遣いさえ異なります。この二面性を矛盾とを感じる人もいるでしょうし、感じない人もいます。一方、矛盾の相克に悩む人もいます。もっとも、日本人は、この二面性をそのまま自身の中に共有していても、悩むことは少ないのではないかと考えます。古来、世間の一員として生きるアイデンティティーの乏しい日本の個人と、絶対的な神の下で自己形成を図る欧米人との大きな違いがここにあります。

アメリカの文化人類学者ルース・ベネディクト (1887~1948) は、著書『菊と刀』の中で、人の善行について、西欧人は罪の文化 (内的な罪の自覚)、日本人は恥の文化 (外的な強制力) に基づいていると分析しています。欧米人は、心の中の矛盾する二面性に基づく発言は真実ではないと考えるのでしょうか。このことが、一般的に日本人の発言が欧米人にとってあいまいとみられるゆえんと考えます。

現代日本の世相を表す「偽」は、真実でない考え、発言、行動を生みだしているのではないのでしょうか。「四つのテスト」の真実の意味を、今こそしっかり身に付けることが大切と考えます。

阿部 力哉 (第2530地区 福島県 医学研究)

会計報告

2007-2008年度 会計

橋高 克和 君



卓 話

『RIテーマと地区運営方針』

2008～09年度
国際ロータリー第2740地区
ガバナー 鈴木 泰彦 君



「日本人の心が病んでいる」

昨年の年次大会のおり、五木寛之氏の講演でお話がありました。私の今年度のテーマとして「ロータリーで心を耕そう」という事をまさにお伝えする矢先でのお話でしたので強く感銘を受けました。

私だけでなく、今日の日本のおかれている社会情勢をみる時、なんと痛ましい事件・事故の多い事か、憂えずにはられません。

山紫水明、春夏秋冬の美しい日本の姿、勤勉で実直な日本人の姿はどこへ消えてしまったのでしょうか。第2次大戦後、荒廃した日本を見事に立ち直らせた今日、戦争を知らない我々が平和ぼけのあまり、自由を翻弄し、わがままな日本人になってしまったのではないかと危惧の念を抱かざるをえません。

自己主張 権利を主張する裏には、義務と責任が必ずあると思います。

教育、政治、行政、経済、農業、環境問題、その他すべてが今、ルール無視、自己保身に走り、まわりを見廻す目をなくしてしまっているように思います。

今年度 RI会長 D. K. LEEさんは、RIテーマを「Make Dreams Real」

— 夢をかたちに — とされました。

世界中で1日3万人もの子供達が亡くなっている事に心を痛めていらっしやいます。開発途上国、紛争国の中では、衛生上、飢餓、そして紛争に巻き込まれて命をおとす子供達がいます。先進国といわれる日本には馴染まないかもしれません。

がしかし、いじめでの自殺、親が子供を殺したり、親の自殺の道連れにされたり、果ては交通事故、特に悪質な飲酒・スピード違反による死者はあとをたたく起こっている事をみれば、ロータリアンとして何かできないかと思わざるをえません。

又、職業奉仕が基本にありながら自らの仕事の質を高め、倫理ある行動をとるべきにもかかわらず、最近の偽造・偽装の横行なり、行政の怠慢による不祥事で、年金・薬害・不正流用等、本当に何を信じていいのか全くわからない世の中になり、行き先を不安視するあまり、心が病んできたのではないかと疑わざるをえません。

これらの根本には「教育」という大きなテーマがあるのではないかと思います。

1947年に制定された教育基本法の改正があった今、再度日本における「教育」をどうあるべきか考え直す時ではないかと思います。知恵、知識だけではありません。道徳、倫理すべてが教育の原点だと思えます。

少なくとも我々ロータリアンは、どんな逆境におかれようとも、心豊かな人でありたいものです。そして、まわりの人達にも清く、正しく、美しい気持ちを伝えていきたいものです。

ロータリーは各クラブが主体性をもつ組織である事を理解して頂き、RIテーマ、地区の方針を少しでも汲み取って、必ず何か一つは取り入れて頂きたいと願ってやみません。

世界168ヵ国120万人を超えるロータリアンが存在する組織となり、各々の国の文化、慣習の違いで日本のロータリーも行き先がわからなくなっているようにも思います。

日本は日本人らしいロータリーというものを考えていってもいいのではないかと思えるようになりました。会員の皆様と共に考え、今一度ロータリーを見直す良い機会ととらえていきましょう。

環境問題、人口問題、エネルギー問題、食糧問題、そして世界平和の夢、まだまだ考えるべき事が多いと思えます。これらの解決の為にはロータリーも次のリーダーを発掘していかなければなりません。この2740地区にもすばらしい方が数多くいらっしやいます。是非、我こそはという意気込みを見せて頂きたいものです。

この一年が各クラブで実りの多い一年である事を願ってやみません。そして、皆様と会える一期一会を楽しみに活動させて頂きたいと思っています。

会員の皆様と「心を耕せる」一年にしていければと思います。宜しくお願い致します。

* 次回例会予告 *

卓話者 佐世保青年会議所 理事長
曾和 英徳 様
(双峰設備株式会社 代表取締役社長)
「ビジネスとコンピュータ」

(今週の担当 原口 増穂)

クラブ会報委員会

委員長 高田 俊夫 委員 田中 龍治・原口 増穂
副委員長 円田 浩司 委員 才木 邦夫